

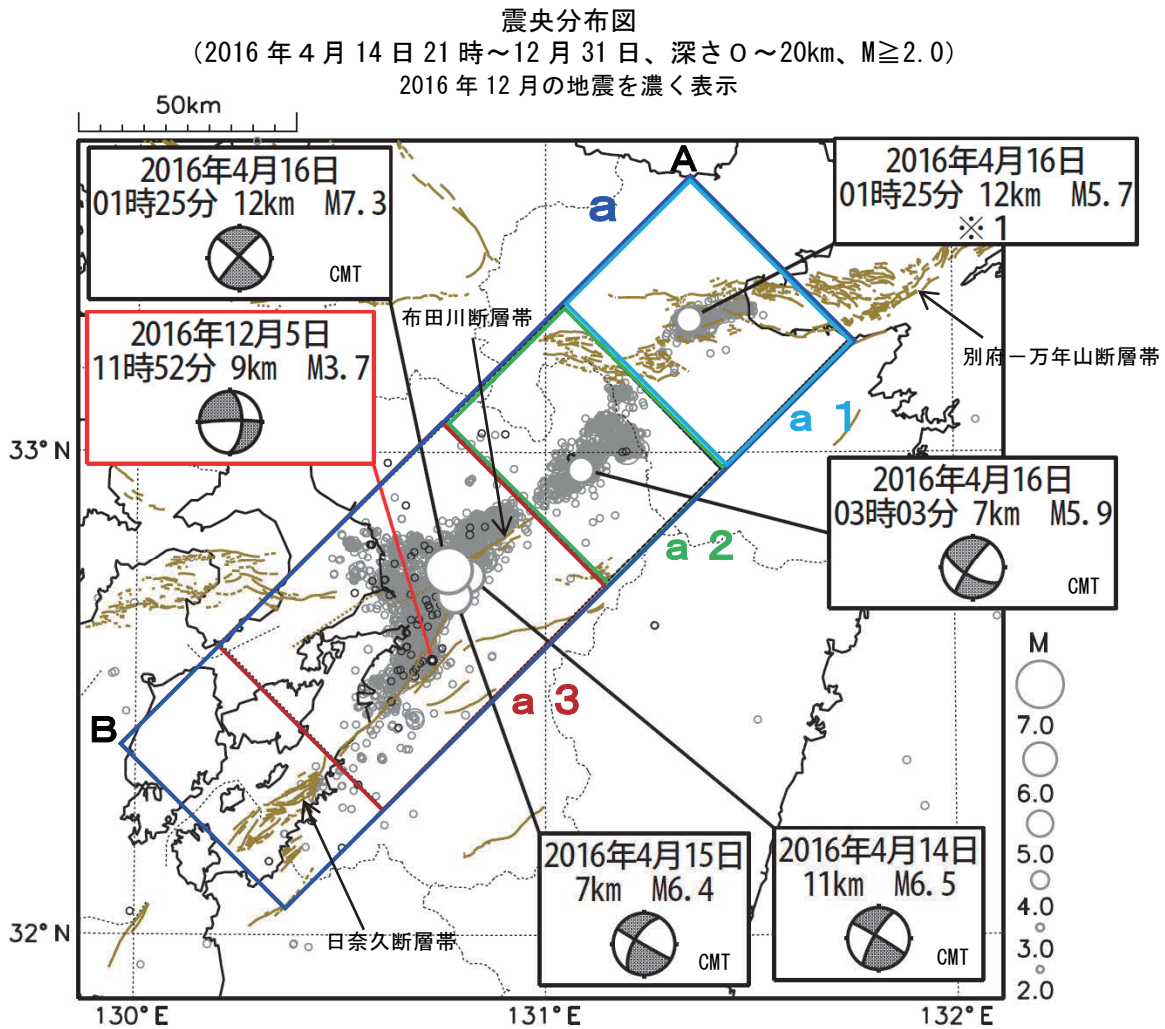
「平成 28 年（2016 年）熊本地震」

今期間、最大震度 3 以上を観測した地震は 3 回発生した。このうち最大規模の地震は、12 月 5 日 11 時 52 分に熊本県熊本地方で発生した M3.7 の地震（最大震度 3、深さ 9 km）である。この地震の発震機構は、北西－南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

熊本県熊本地方（領域 a 3）及び阿蘇地方（領域 a 2）における「平成 28 年（2016 年）熊本地震」の一連の地震活動は、全体として引き続き減衰しつつも、活動は継続している。大分県中部（領域 a 1）の活動は低下している。

12 月中に震度 1 以上を観測した地震は 44 回（最大震度 3：3 回、最大震度 2：10 回、最大震度 1：31 回）発生した。なお、熊本県熊本地方及び阿蘇地方では、12 月に最大震度 4 を観測する地震が 0 回（11 月は 1 回）、最大震度 3 を観測する地震が 3 回（11 月は 1 回）発生した。

今回の一連の地震活動により、死者 178 人、負傷者 2,699 人、住家全壊 8,388 棟などの被害が発生した（12 月 28 日 11 時 00 分現在、総務省消防庁による）。

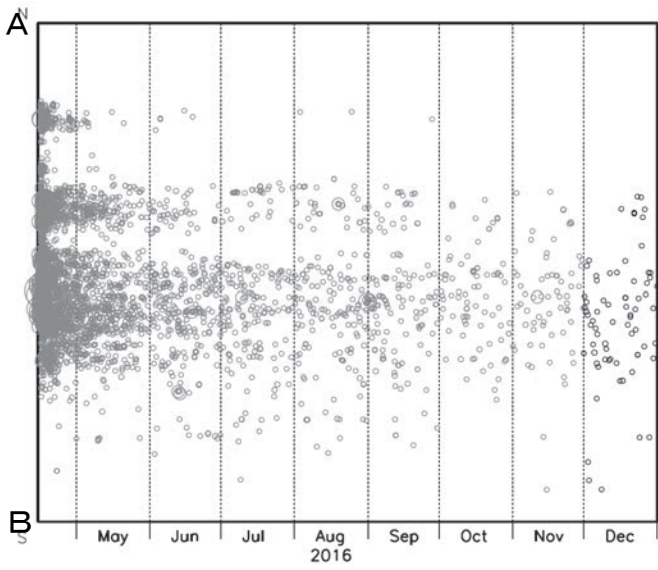


図中の細線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す

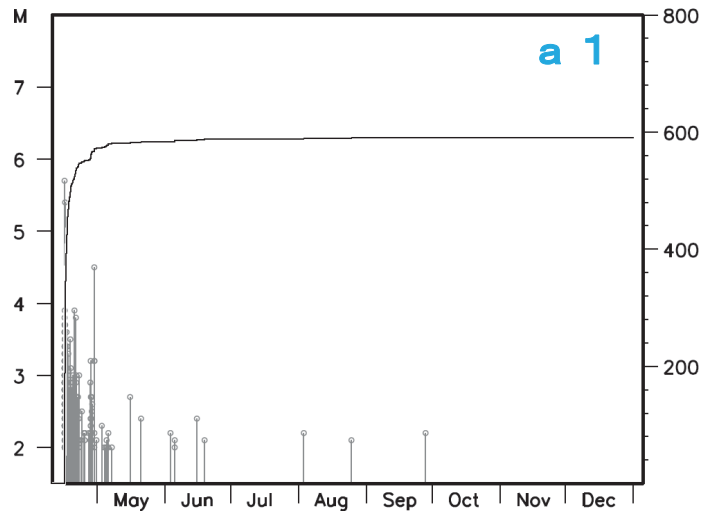
M6.0 以上の地震と各領域で最大規模の地震（12 月の地震は最大規模の地震）に吹き出しをつけている。

※1 M7.3 の地震の発生直後に発生したものであり、M の値は参考値。

領域 a 内の時空間分布図（A-B 投影）
（2016 年 4 月 14 日 21 時～12 月 31 日）



領域 a1, a2, a3 内の M-T 図及び回数積算図
（2016 年 4 月 14 日 21 時～12 月 31 日）



領域 a 内の M-T 図及び回数積算図

